

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 西・SL 大川・千賀・田中・松下・福竹

2. 山城／ルート白山系 経ヶ岳 ヒストン(地形図 越前勝山、願教寺山)

3. 交通手段 車

4. 行動記録

<入山日 2015 年 2 月 14 日。 下山日 2015 年 2 月 15 日>

2 月 13 日 (金) 21:00 神戸出発→翌 1:30 六呂師高原スキー場駐車場着 (仮眠)

2 月 14 日 (土) 5:30 起床→7:20 六呂師高原スキー場 (経ヶ岳登山口) 出発→12:00 保月山

→14:50 牛岩を通過し、1250m コル周辺 (テント泊)

2 月 15 日 (日) 3:00 起床 悪天候の為撤退を決定 6:30 テント撤収作業開始 7:20 テント場発

→12:30 駐車場着 入浴後 19:30 帰神

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由

- ・ 1 日目は、新雪によるラッセルと牛岩でのロープ使用により、予定の杓子岳まで行けず 1250m 地点でのテント泊となった。また、夜間からの降雪と強風、ホワイトアウト状態の為、このまま進んでも復路にかなりの時間がかかる事が予想された為、撤退することとした。

b) 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか？

- ・ ヘッドランプを忘れた者がいた。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

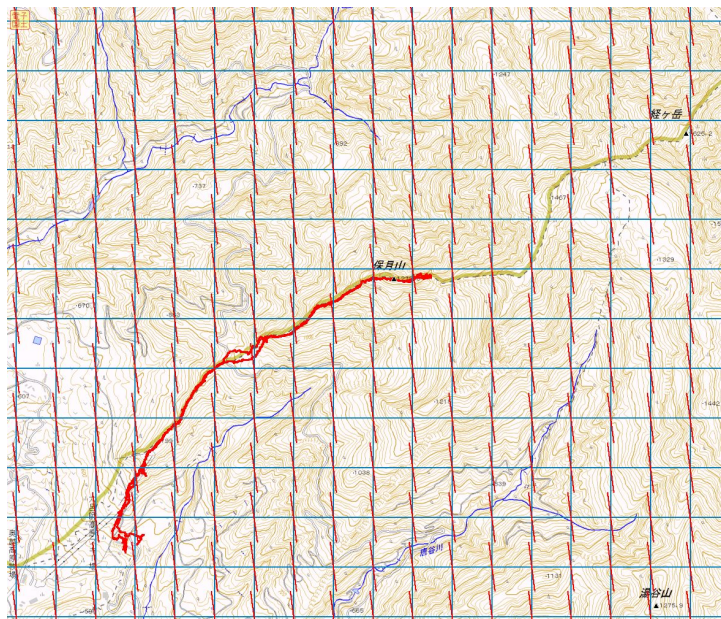
- ・ 新雪によるラッセルで苦戦を強いられたが、スノーシューのおかげでなんとか保月山までは行けた。
- ・ 駐車場近くの青少年自然の家でトイレを使用させてもらった。下山時も心配してくれていたようであった。
- ・ 保月山以降はハーネス、アイゼンを装着し進む。牛岩は雪にうもれていたが右側を巻く。
- ・ テント場からの復路は、最初往路をとったが、雪庇に入った亀裂がどんどん拡大していった為、引き返し、右側からのトラバースを試みたが進めず、結局右側を少し回り込んだところから直登し、雪庇上のルートをとった。
- ・ 今回は、同ルート経験者が 3 人参加したこともあり、心強い山行であったが、雪の状態、雪庇の形成状態などによりルートを選択していく必要があり、手ごわい山であった。しかし、地形図も見ながらのルート選択はアドベンチャーで楽しい山行であり、またリベンジしたい気持ちでいっぱいである。

(感想)

- 厳しいと聞いていた経ヶ岳ですが、
水墨画のような風景や物凄い雪庇に圧倒されながらもお山に癒され
厳しいながらも楽しかったです。(F)
- 冬山の美しさに感無量でしたが、同時に冬山の怖さ、自分の力量も見直す事ができ、ハ
ードルの高い山行ではありましたが、たいへん有意義な山行であったと思っています。例
会を出してくださった事に感謝します。(M)
- 同行してくださった経験者のみなさまのお陰で、雪山初心者の良いステップアップ山行
となりました。またとっても素敵な雪山との出会ができました。ありがとうございます。

報告者氏名 西

2015 年 2 月 22 日



経ヶ岳地図

